

2012年10月19日
イオンディライト株式会社
日本アイ・ビー・エム株式会社

イオンディライト、大手保険会社の全国支社・拠点および イオングループ店舗（約180件）でBEMS導入による節電支援を開始

イオンディライト株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：梅本和典、以下「イオンディライト」）は、本年4月に経済産業省からBEMSアグリゲータ※として採択されたことを機に、大手保険会社の全国支社・拠点およびイオングループ店舗に補助金を活用したBEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）を導入し、エネルギー管理支援サービスを開始いたしました。お客さまと協力しピーク電圧・電力使用量の削減サービスを提供してまいります。

建物の省エネは、施設用途・規模・設備などによって効果的な手法が異なります。イオンディライトは、総合ビルメンテナンス国内ナンバーワンの実績と省エネ対策の豊富な経験を基に、建物の快適性を保ちながら省エネに関わる設備投資の提案から施工や保守メンテナンスまで包括的かつ一貫したサービスを提供しております。

日本アイ・ビー・エム株式会社（代表取締役：マーティン・イエッター、NYSE：IBM、以下「日本IBM」）は、イオンディライトのBEMSアグリゲータ事業におけるデータ管理者として、電力使用に関するデータ収集、管理等を行うシステム構築ならびに運用を行っております。

イオンディライトと日本IBMは、補助金事業期間中（～2014年3月31日）、主に契約電力量が50kw以上500kw未満である建物（店舗、病院、学校法人、行政・自治体、工場など）に対して約1,600件、契約電力50万kW以上のBEMS導入を目指し、お客さまの節電支援を継続してサポートいたします。

また、今後は、イオングループの店舗を基点としたコミュニティレベルでのエネルギーマネジメント（スマートコミュニティ）を実現するため、イオンディライトグループは、電力を含めたエネルギー管理に加え、温度、設備機器、警備をはじめ管理状態の見える化を構築しトータルでマネジメントするインフラを整備してまいります。

日本IBMは多様なBEMSおよびHEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）のエネルギーデータを、統一したデータフォーマットで同一のプラットフォームにリアルタイムで収集し、ビル単位、オーナー単位、コミュニティ単位でデマンドサイドのエネルギーマネジメントを実現するプラットフォームとアプリケーションなどを活用した価値あるサービスを創出してまいります。

※ BEMSアグリゲータは、中小規模ビル等にエネルギー管理システム（BEMS）を導入し、お客さまのエネルギー管理を支援することにより、エネルギー使用の効率化と電力需要の抑制を図ることを目的としたサービス事業者です。BEMSアグリゲータから省エネに係るコンサルティングサービスを受けるお客さまに対して、その費用の一部に国から補助金が交付されます。

■ サービスに関するお問い合わせ

イオンディライト株式会社 BEMS アグリゲータ事業推進部
<http://www.aeondelight.co.jp/business/adbems/index.html>
TEL 03-3524-8827

■ 本リリースに関するお問い合わせ

イオンディライト株式会社 ディライトコミュニケーション部
TEL 043-351-2563 FAX 043-351-2651
日本アイ・ビー・エム株式会社 広報
TEL 03-3808-5120